

# 素材・加工・流通技術の融合による新たな食の市場創成

実施機関：(地独)北海道立総合研究機構

農業研究本部・水産研究本部・森林研究本部  
産業技術研究本部

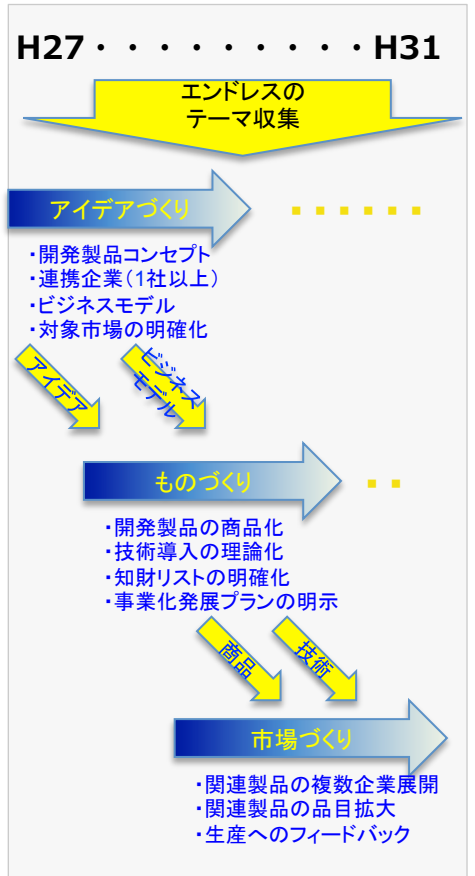
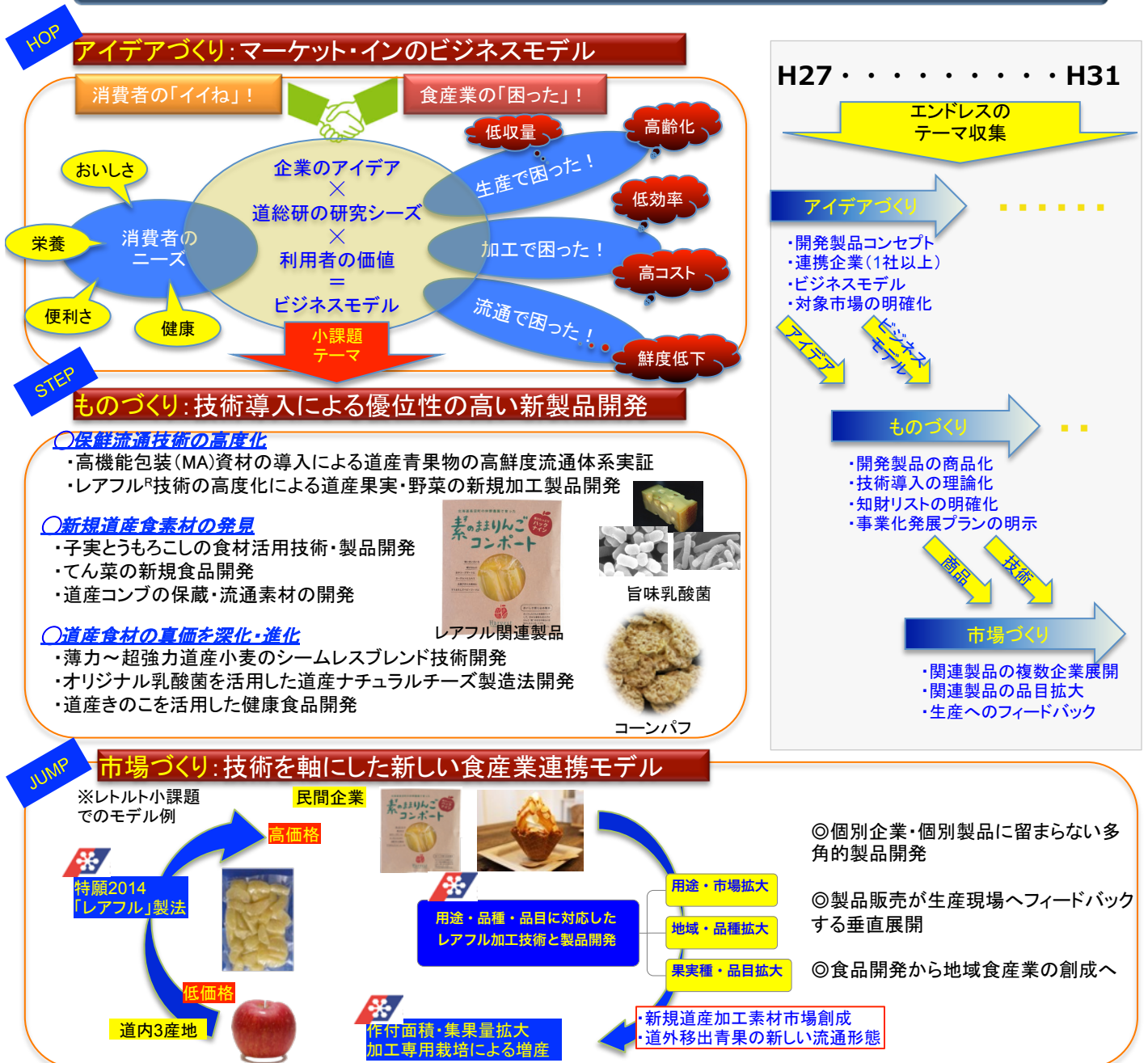
## 背景

- 北海道の食品産業の付加価値率は27.9%と極めて低く、この克服が最大の課題である。
- 食クラスター活動や6次産業化など、食関連産業間の連携を強める施策が積極的に進められている。
- 個別食品の開発に留まらない地域経済の核となる新しい食産業の創出が求められている。

## 目的

- 民間企業および消費者ニーズを反映した食品開発アイデアと、道総研技術シーズを融合した連携協働体による多角的な商品開発
- 「技術を軸にした新しい食産業連携モデル」の提案

## 研究概要



研究終了後の展開: 企業を支える製品開発を地域を支える食品産業へ発展・展開